



名鉄西尾・蒲郡線

牧野泰広 (自由クラブ)

名鉄西尾・蒲郡線の  
利用促進策について

**問** 環境への配慮と事故防止の観点から、市職員通勤での名鉄利用を促してはどうか。

**答** この2つの観点は、市民の付託に応え、信頼される質の高い行政の実現を目指す本市にとって非常に重要である。名鉄沿線に居住する職員は必ずしも多くないが、これまで以上に

利用を働きかけていきたい。

コミュニティバスについて

**問** 形原地区以外の交通空白地への対応をどのように考えているか。

**答** より積極的に支線バスの必要性や形原地区での取り組みをお伝えし、地域の皆様と熱意を持って十分に協議・検討を重ねていくために地元協議組織の設置を促進していきたい。

松本昌成 (公明党)

公共施設等総合管理計画  
について

**問** 計画策定のスケジュールは。

**答** 公共施設、インフラ資産、プラント資産等を管理する職員でプロジェクトチームを作り、各資産の基本方針を立て、充当可能財源の見込みなどを試算し、適切な維持管理・修繕、総費用の縮減・平準化に努める計画を平成28年度末までに策定する予定である。

危険な空き家への対策は

**問** 「空家等対策の推進に関する特別措置法」が全面施行されたが、市の今後の空き家対策は。

**答** 今後とも空き家の所有者等に対する働きかけや助言、場合によっては市が自ら改善を図り、地域の安全・安心な暮らしの実現を図っていく。

竹内滋泰 (自由クラブ)

有害鳥獣被害防止対策  
について

**問** 昨年度行ったワイヤーメッシュ柵設置の問題



捕獲されたイノシシ

点について伺う。

**答** 山林の急傾斜地が多く、設置場所、資材の搬入経路の確保に苦慮した。また、設置場所の所有者が分からず、承諾を得るまでに時間がかかった。

**問** 今年度のワイヤーメッシュ柵設置予定地区は。西迫地区で総延長2.3kmの設置を予定している。

豊岡町矢田地区の  
硯川改修整備について

**問** 今後の取り組みとスケジュールは。

**答** 下流側と同様に、公共下水道の雨水幹線として国に補助金を要望しながら、平成30年度末までには工事が完了するように進めていきたいと考えている。

大向正義 (無党派)

「友愛クラブがまごおり」の  
育成と支援を

**問** 老人クラブの創立50周年を記念し「友愛クラブがまごおり」の愛称と口



友愛クラブがまごおり  
Friendship Club Gamagori

ゴマークを制定した。50周年記念事業への市の考えは。

**答** 計画を拝見し、多くの画期的な事業があると感じている。市としても行事の開催等、できる限りの支援と協力を考えている。

**問** 市の支援として寿楽荘送迎バスの運休日での利用とユトリナ蒲郡で高齢者の利用補助の考えは。

**答** 指定管理者と一度協議を行いたい。

**問** 医師会の委託費不正受給問題の総括を市の職員の処分はどうなったのか。